

良くわかる!

新型コロナワクチン 集団接種の流れ。

胃がんを患った経験がある被験者役でわたしも参加させていただいたのですが、様々なケースで柔軟に対応いただける医師や保健師、職員の皆さんのスムーズな対応に感嘆としました!!

受付

1



郵送されたクーポン券で本人確認。バーコードリーダーで読み取りをして、とてもスムーズでした。

スムーズなんだ! 安心したよ~



予診

2



ここでは相談コーナーでお話した内容について医師の方からワクチン接種の安全性についてご説明いただきました。

ここではじめて、ワクチン接種を希望すると署名しました。相談して、医師にも相談を受けてからの署名となるので、とても丁寧な印象を受けました。

接種

3



ワクチン接種(服も脱いでいますが針なしの注射器)してもらいました。

帰宅後に具合が悪くなった場合、市内の緊急連絡可能な病院を教えてくださいました。

接種済証発行

4



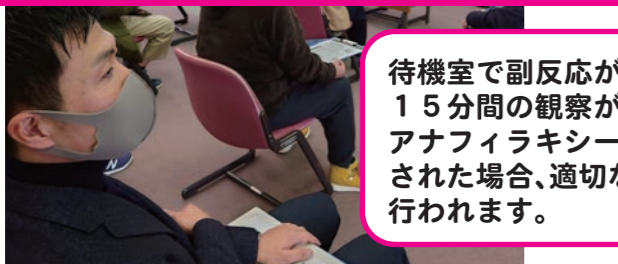
ワクチン接種済み証を発行してもらうまでに30分かかりました。スムーズでしたが、改善が求められますね。

あくなき改善! 頑張ってください!!



観察

5



待機室で副反応がでないか、15分間の観察が行われます。アナフィラキシー症状が確認された場合、適切な措置が行われます。



次回予約

6



最後に次回予約を行って終了となります! 稀な役どころでしたが、総じてスムーズかつ丁寧に対応いただいたという印象でした。もちろん、実際にやってみると、様々な課題が散見されたことも事実です。それらの穴を潰していきながら、きたる本番ではよりスムーズな集団接種となることを願うものです。

WAVE

Shingo Amamiya Narita City Report

Vol. 56

ワクチンは、
ゲームチェンジャーになるか! ?

成田市議会議員

雨宮しんご

新年度予算が決まりました。新型コロナの影響による30億円もの大幅な減収に伴い、借金である「市債」を発行し、貯金である「財政調整基金」を切り崩すことでこの局面を乗り越えていきます▽成田市でもワクチン接種がはじまります。遅滞なく接種が図られるよう努めますが、ワクチンがゲームチェンジャーとなるのはまだ先になることから、感染防止対策の継続をお願い致します▽日経平均株価が30年ぶり高値を更新したようですが、政府

が財政支出と金融緩和で無理やり押し上げただけであり、末端経済が回復した実感はなく違和感を覚えています。会派政友クラブ代表質問に対し市はプレミアム付商品券の発行に前向きな姿勢を示しました。私たちは生活者目線での政策を推進していきます▽今年成田祇園祭が始まってから300年という記念すべき年となります。成田からコロナをやっつけて、成田空港や観光の賑わいなど社会経済活動を取り戻していきましょう。



時々刻々と変わる感染状況などについて雨宮しんご公式ホームページやTwitter、Facebookなどで即時発信しています。是非、チェックください!



www.ama-shin.net

雨宮しんご 検索

雨宮真吾事務所

〒286-0018 成田市吾妻 3-48-28
TEL: 0476-27-5918/FAX: 0476-37-7608

- 1978年10月31日(42歳)
- 成田市議会議員(4期)
- 明治大学大学院 修士
- 議会運営委員会 委員長
- 空港対策特別委員会
- 建設水道常任委員会
- 一般社団法人 成田青年会議所OB
- 成田商工会議所青年部 副会長
- 全国若手市議会議員の会
- 関東若手市議会議員の会 会長
- 日本サーフィン連盟公認インストラクター

2.5%減の612億円！成田市新年度予算決まる！

今年度予算が決まりました。

一般会計は前年比▲2.5%の612億円です。(特別会計含め929億円▲2.9%)

成田市財政の屋台骨を担っている成田空港は渡航制限、地元企業も観光自粛などの大打撃を受け法人市民税が▲58.4%となり、個人市民税▲8.2%と個人所得も落ち込みました。新型コロナの影響により極めて厳しい状況ですが、市民サービスを維持するために、市債(借金)を38億円計上し、また、財政調整基金(貯金)を25.8億円切り崩すなどで緊急対応していきます。これにより市債は780億円へと膨れ上がり、財政調整基金の残高が26億円のみとなります。優先順位を見極め、効率的な市政運営に取り組んでまいります。

主な新規事業

吉倉地区まちづくり、東和田地区スマートインターチェンジ

新駅設置も想定した「吉倉地区周辺まちづくり」や「東和田地区におけるスマートインターチェンジの設置」の検討が進捗しています。同地区は成田空港と隣接し、国際医療福祉大学成田病院、新市場が整備されていますが、第三滑走路の整備(2028年度完成)による新たな開発需要や、人口増加に対応するための医療産業集積拠点としての新たな街づくりが期待されています。そのためには物流機能の強化が不可欠であり、幹線道路を含めたスマートインターチェンジの設置と、その周辺で進める区画整理は成田市の持続的発展に寄与することから、引き続き推進していきたいと思っております。

JR成田駅西口駅前の再開発に向けて！

駅前一等地に市有地がありながら、十分に活用されてこなかったJR成田駅西口駅前の再開発が官民連携で進捗していくことになりました。駅前にふさわしい魅力ある施設整備に向けて、土地の高度利用を図ることも想定されています。具体的な事業化に向けて推進してまいります。



※本イメージ図は提案時の資料であるため、今後の協議等により変更となる場合があります。

インフルエンザ予防接種の助成がスタート！

生後6か月から中学3年生(13歳未満は2回助成)また、妊婦の方を対象にインフルエンザ予防接種の助成対象が拡充されることになりました。感染時の重篤化を防ぐとともにインフルエンザのまん延を防ぎます！



子どもの難聴・弱視を早期発見するために！

早期に難聴と弱視を発見するために、新たに新生児聴覚検査の費用助成と、3歳児検診時にスポットビジョンスクリーナー(弱視発見機器)が導入されることになりました。



介護版「なりた手当」創設へ！

千葉県推計値によると2025年には成田市において約600人の介護人材不足が見込まれていることから、介護職員初任者研修の受講費用を助成(10万円)する他、介護事業所の職員に対し、勤務年数に応じて一時金を支給する介護版「なりた手当」を創設し、人材確保と定着を図ります。